

呉市地域再生計画新旧対照表

○ 「海色の歴史回廊くれ」美しき瀬戸再生計画

(下線部分が改正部分)

変 更 案	現 行
<p><b>4 地域再生計画の目標</b></p> <p>5行目  <u>平成17年3月20日には、瀬戸内海という世界に誇れる財産を有する近隣8町との合併が整い、新生「呉市」としてスタートし、平成18年度末時点における人口は約25万人、面積約353km<sup>2</sup>となっている。</u>  <u>また、瀬戸内海に臨む都市の中で最も長い海岸線(298.3km)を有しており、広島県内の瀬戸内海国立公園の陸地面積の約40%を占める風光明媚な地域である。</u></p> <p>21行目                  しかしながら、<u>平成18年度末</u>での旧呉市の汚水処理人口普及率は約90%を超えている一方で、瀬戸内海に面する合併8町では約<u>56%</u>に留まり、</p> <p>29行目                  瀬戸内海の海の幸を使った<u>「呉水産祭り」</u>「観光遊漁」「古代の塩づくり体験」など</p> <p><b>5-2 法第五章の特別の措置を適用して行う事業</b></p>	<p><b>4 地域再生計画の目標</b></p> <p><u>今年3月20日には、瀬戸内海という世界に誇れる財産を有する近隣8町との合併が整い、新生「呉市」としてスタートした。</u>  <u>人口約25万4千人、面積約353km<sup>2</sup>の新市は、瀬戸内海に臨む都市の中で最も長い海岸線(298.3km)を有し、広島県内の瀬戸内海国立公園の陸地面積の約40%を占める風光明媚な地域となった。</u></p> <p>しかしながら、<u>平成16年度末</u>での旧呉市の汚水処理人口普及率は約90%を超えている一方で、瀬戸内海に面する合併8町では約<u>49%</u>に留まり、</p> <p>瀬戸内海の海の幸を使った<u>「牡蠣まつり」</u>「観光遊漁」「古代の塩づくり体験」など</p> <p><b>5-2 法第四章の特別の措置を適用して行う事業</b></p>

5行目

7回の変更を経て事業を継続している。

[整備量]

・公共下水道 管渠 φ75~200 5,770m

・浄化槽（個人設置型）

平成17年度	5人槽	<u>44</u> 基
	7人槽	<u>38</u> 基
	10人槽	<u>2</u> 基
平成18年度	5人槽	<u>33</u> 基
	7人槽	<u>33</u> 基
	10人槽	<u>2</u> 基
平成19年度	5人槽	<u>35</u> 基
	7人槽	<u>30</u> 基
	10人槽	5基
平成20年度	5人槽	40基
	7人槽	<u>40</u> 基
	10人槽	5基
平成21年度	5人槽	40基
	7人槽	<u>40</u> 基
	10人槽	5基
合計	5人槽	<u>192</u> 基
	7人槽	<u>181</u> 基

6回の変更を経て事業を継続している。

[整備量]

・公共下水道 管渠 φ75~250 2,300m

・浄化槽（個人設置型）

平成17年度	5人槽	<u>40</u> 基
	7人槽	<u>55</u> 基
	10人槽	<u>5</u> 基
平成18年度	5人槽	<u>40</u> 基
	7人槽	<u>55</u> 基
	10人槽	<u>5</u> 基
平成19年度	5人槽	<u>40</u> 基
	7人槽	<u>55</u> 基
	10人槽	5基
平成20年度	5人槽	40基
	7人槽	<u>55</u> 基
	10人槽	5基
平成21年度	5人槽	40基
	7人槽	<u>55</u> 基
	10人槽	5基
合計	5人槽	<u>200</u> 基
	7人槽	<u>275</u> 基

10人槽 19基

なお、各施設による新規の処理人口は次の通り。

公共下水道 安浦処理区で 1,130人、浄化槽 集合処理区域以外の市全域で 880人

[事業費]

公共下水道	事業費 <u>314,000</u> 千円 (うち、交付金 <u>157,000</u> 千円)
浄化槽（個人設置型）	事業費 <u>150,059</u> 千円 (うち、交付金 <u>50,019</u> 千円)
合計	事業費 <u>464,059</u> 千円 (うち、交付金 <u>207,019</u> 千円)

5-3 その他の事業

(1) ①3行目

近年、呉市がロケ地となった作品には、映画「海猿」・「男たちの大和 YAMATO」などがある。

(1) ②1行目

平成17年4月に、新生呉市のランドマークともいえる呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）がオープンし、1階には大和ミュージアムのシンボルである10分の1戦艦大和（全長26.3m）を、「呉の歴史」展示室では、呉の歴史とともに戦艦大和乗組員の手記

10人槽 25基

なお、各施設による新規の処理人口は下記の通り。

公共下水道 安浦処理区で 1,790人、浄化槽 集合処理区域以外の市全域で 1,150人

[事業費]

公共下水道	事業費 <u>270,000</u> 千円 (うち、交付金 <u>135,000</u> 千円)
浄化槽（個人設置型）	事業費 <u>196,800</u> 千円 (うち、交付金 <u>65,600</u> 千円)
合計	事業費 <u>466,800</u> 千円 (うち、交付金 <u>200,600</u> 千円)

5-3 その他の事業

近年、呉市がロケ地となった作品には、昨年公開された映画「海猿」をはじめ、今年12月に公開予定の「男たちの大和 YAMATO」などがある。

今年4月に、新生呉市のランドマークともいえる呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）がオープンした。1階には大和ミュージアムのシンボル、10分の1戦艦大和（全長26.3m）を展示し、「呉の歴史」展示室では、呉の歴史とともに戦艦大和乗組員の手記や遺

や遺書を展示しており、

(1) ③2行目

- ・呉水産祭り（2月）
- ・アクアスロンくらはし大会（7月）
- ・呉海上花火大会（7月）
- ・観光列車「瀬戸内マリレビュー」

(1) ④DISCOVER WEST キャンペーン

JR 西日本では、「DISCOVER WEST キャンペーン」を展開しており、呉市に係る旅行商品として、宮島や広島、江田島、そして呉を結ぶクルーズ航路の運航をはじめ、全国でも20数台しかないボンネットバスの運行、瀬戸内海を見下ろす中四国三大夜景「灰ヶ峰」と「屋台通り」、「呉イルミネーションフェスタ」を結ぶ『呉夜景鑑賞バス』の運行を行っている。

(2) ②8行目

ごみを減量すると共に温室効果ガスを削減するため、“マイバッグ持参運動”を展開している。

書を展示して、

- ・牡蠣まつり（2月）
- ・アクアスロンくらはし大会（7月）
- ・呉海上花火大会（7月）
- ・観光列車「瀬戸内マリレビュー」（10月）

(1) ④デスティネーションキャンペーン

広島県では、今年の10月から12月を実施期間として、21年ぶりとなる「デスティネーションキャンペーン」を展開し、呉市に係る旅行商品として、宮島や広島、江田島、そして呉を結ぶクルーズ航路の運航をはじめ、全国でも20数台しかないボンネットバスの運行、瀬戸内海を見下ろす中四国三大夜景「灰ヶ峰」と「屋台通り」、「呉イルミネーションフェスタ」を結ぶ『呉夜景鑑賞バス』の運行を行う。

また、10月からは、JR呉線で、風光明媚な瀬戸内海を望む『観光列車』の運行が始まる。

今後、ごみを減量すると共に温室効果ガスを削減するため、“マイバッグ持参運動”を展開していく予定である。

--	--

--	--

--	--